

人と環境にやさしい循環型社会を支える 技術とネットワーク活用事例

これからの日本は、限られた資源を有効に利用し再生産するなど、人と環境にやさしい循環型社会の構築が望まれています。今回は、どのような企業であっても必ず使用する水やエネルギー、原材料を有効に活用し新しい製品を創出するなど、環境改善やコスト削減に貢献する技術と連携に関する取組事例についてご紹介いただきます。

令和元年10月1日(火) 13:30~16:30

会場：ホテルグリーントワー幕張 3F チェルシー(千葉市美浜区ひび野2-10-3)

<http://www.greentower.co.jp/>

定員：70名(定員になり次第、締め切ります)

講演内容(講演順)

テーマ『汚れの9割は水だけで落とせる(日本の水生成技術を活かす)』

講師：株式会社Eプラン 代表取締役 松澤民男 氏

工業用途から生活用途にまで広がる、合成洗剤や化学物質を使用する洗浄除菌の被害と環境汚染から、人の健康と地球環境を保護する、99.9%水成分のスーパーアルカリイオン水について解説します。

テーマ『炭酸ガス排出削減における水素の役割と高温水蒸気電解(省エネ社会の構築に貢献する)』

講師：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 総括研究主幹 嘉藤 徹 氏

地球温暖化問題とその解決に向けた取り組みを簡単にご紹介するとともに、取り組みの中での水素の役割をご説明します。さらに高効率水素製造技術の一つである高温水蒸気電解技術について、特長や現状並びに開発上の課題について解説します。

テーマ『ビーズミルの微粒子化技術による“新しい可能性の共創”(付加価値の高い製品開発に貢献する)』

講師：アシザワ・ファインテック株式会社 微粒子技術研究所

主任研究員 石井 利博 氏

微粒子化の装置には、さまざまな種類・特徴があるため、目的に合った装置を選定し、最適な条件で処理することが重要です。微粒子化の装置のひとつであるビーズミルは、効率よく微粒子を生成することが可能です。このビーズミルの特徴や用途について解説します。

参加希望の方は、参加申込書に必要事項をご記入の上令和元年9月26日(木)までに、FAX (047-426-9044) にてお申込みください。
 なお、定員(70名)を超えてお受けできない場合のみ、こちらから連絡いたします。



- アクセス (電車でお越しの場合)
 - JR「東京駅」より快速で約35分
東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」よりJR線乗換え快速で約30分
 - 東京メトロ有楽町線「新木場駅」よりJR線乗換え各駅停車で約25分
- アクセス (車でお越しの場合)
 - 東京方面から
東関東自動車道「湾岸習志野I.C.」より約5分
 - 千葉方面から
東関東自動車道「湾岸千葉I.C.」より約5分
京葉道路「幕張I.C.」から約10分
国道357号「若葉2丁目」より約2分

令和元年度第2回ちば新事業創出ネットワークセミナー
 参加申込書 (このままFAXしてください)

企業名			
住所	〒		
連絡担当者	(所属・役職名)	(氏名)	
TEL		FAX	
参加者	所属・役職名	氏名	

【申込先・問い合わせ】
 公益財団法人千葉県産業振興センター 新事業支援部 産学連携推進室 (担当：秦)
 〒273-0864 船橋市北本町1-17-25 ベンチャープラザ船橋 1 F
 TEL 047-426-9200 FAX047-426-9044